

平成 29 年 4 月 25 日

関係各位

(公財) 日本少年野球連盟  
事務局

「連盟主催大会規定、大会審査要項、特別規定」の改正  
代表（チーム責任者）のベンチ入りが許可される

去る 4 月 7 日に第 3 回全国ブロック長会が開催され、そのあと理事の皆様の稟議を経て諸規則の改正が行われました。それにより 4 月 28 日（金）から代表（チーム責任者）のベンチ入りが許可されることになり、平成 29 年度版連盟の手引きの諸規則が次ぎのように改正されました。

1. 連盟主催大会規定 第 4 条（連盟の手引き 28 頁）

オーダー表記入選手 20 名以内およびチーム責任者、登録された監督、コーチおよびマネージャーのみがベンチに入ることができる。但し、各種登録証（チーム責任者、監督、コーチ）および審査証を携帯していない場合は、いかなる理由でもベンチに入れないが、チーム責任者、監督、コーチは、試合開始までに間に合った場合は、審査の上でベンチ入りできる。また、選手は試合終了までに間に合った場合は、審査の上その時点でベンチ入りできる。チーム責任者が不在の場合は試合できない。

2. 連盟主催大会規定 第 5 条（同 28 頁）

全文を削除する。

3. 大会審査要項 第 2 条（同 36 頁）

登録選手およびチーム責任者、登録された監督、コーチ、マネージャー、のみベンチに入ることができる。ただし、各種登録証（チーム責任者、監督、コーチ）および審査証（選手）を携帯していない場合はいかなる理由でもベンチに入れないがチーム責任者、監督、コーチは試合開始までに間に合った場合は、審査の上ベンチ入りできる。また、選手は試合終了までに間に合った場合は、その時点でベンチ入りを認める。

4. 特別規定 選手不足による大会参加の特別措置について

第2条大会参加について (2)項 (同40頁)

大会参加チームの代表 (チーム責任者) と監督、コーチ、マネージャー  
関係するチーム代表の協議で選任し、所属支部に登録する。

また、試合当日は関係するチーム代表 (チーム責任者) が必ず選手を引率することとし、ベンチ入りしない代表 (チーム責任者) もスタンド等で観戦するなど常に待機すること。

なお、この規則改正は平成29年4月28日(金)から実施するものとする。

以上ですが、なにぶん急な改正となりました。特に支部長様におかれましては、現在開催中の大会に参加しているチーム、またこのゴールデンウィークに開催される大会に参加するチームには、規約改正されたことを早急に確認してください。